

12月に入り、朝夕の気温を目の当たりにし、冬の到来を感じております。また、カレンダーを見ると、いよいよ今年も残すところわずかになりました。今年は8月初旬からコロナ感染拡大により、町内会最大のイベントである「五所塚まつり」は昨年引き続き中止せざるを得ない状況になりました。しかし、ワクチンの接種が進み、10月以降は感染者数も激減しました。その様な中、10月中旬「五所塚誕生60周年記念誌」を発行し、11月下旬には「60周年祈念の花」を皆さまへお配りすることが出来ました。60年の長きにわたり、諸先輩の皆さまのご尽力に感謝するとともに、これからも「安心安全心豊かな生活を送れる五所塚」を目指し、町内会は活動して参ります。来年もどうぞよろしくお願いいたします。



❁ 町内会 美化活動 ❁

各組班長さんによる公園、切通坂や会館裏手の道路清掃です。コロナ感染防止のため、今年初めての活動です。(10月～)



❁ 花と緑豊かな五所塚住宅街を目指しましょう ❁

2011年度より、五所塚町内会は地域緑化推進地区(市内 27 箇所)として、川崎市から緑化支援物資(花苗など)を受け、五所塚第1公園、第2公園、町内会館前の花壇へ花を植えております。それぞれの公園は、五所塚公園管理運営協議会の皆さまにより、公園の特色を生かし工夫された花壇が造られております。皆さまの活動により、季節の草花がきれいに咲きほころび、五所塚住民はもとより、近隣から来られる方々の心を癒しております。「花と緑豊かな住宅街」を目指して、引き続きご協力をお願いします。

＜第一公園の陽だまり花壇＞



＜第二公園の優しい花壇＞



❁ 長尾小学校創立 40 周年を迎えました ❁

昭和 57 年(1982 年)向丘小学校と稲田小学校から児童たちが分離するにあたり、両校の友だちから贈られた「友情の木」金もくせいと銀もくせいが学校正面脇に植えられました。それから 40 年が経ち、11 月 20 日(土)創立 40 周年記念式典が行われました。

スローガンは「個性かがやく一等星 あいさつの種を植えて笑顔の花を咲かせよう」とても素晴らしいスローガンです。式典では子ども達の素敵な歌声や演技に元気をもらいました。

また、式典の映像や記念誌(地域副読本)には、まちを支える人々と題して「公園などのボランティア」として、五所塚第 1 公園でご活躍の木村高治さん(1 丁目 3 番)の姿が画像で映しだされるなど、子ども達からも感謝の言葉を頂き、とても嬉しく思いました。児童数は 223 名の小さな長尾小学校ですが、これからも地域の大切な存在であり続けることを祈念いたします。

